

令和 8 年 6 月 22 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称 湖北ふれあい A o i
サービス種類 地域密着型介護老人福祉施設
小規模多機能型居宅介護

会議開催日…令和 8 年 6 月 22 日 14:00～15:00

開催場所 A o i 地域交流ホール

出席者

松江市職員	1 人	地域代表者	2 人
事業所	3 人		

1. 状況、活動状況の報告

別紙添付

<出席者より>

- ・特養の花見ドライブの参加人数は
→ 花見ドライブは 2 名のご利用者様が参加。5 月のこいのぼり外出は 3 名の方が参加した。キャラバンに車椅子が 2 台乗るので 2 名の参加となっているが、こいのぼり外出の時はもう 1 台車椅子車両が出せたので 3 名となった
- ・特養の利用者の方は入所されてから退所するまでおおよそ何年程度おられるのか
→ 人によってまちまちではあるが、平均するとおおよそ 2 年程度。最短だと 20 日、最長で 10 年以上の方がおられる
- ・小多機の登録女性人数は 11 名ではなく、12 名では
→ 仰せの通り
- ・小多機は身体拘束の研修を行ったとの事だが、講師はいたのか
→ 内部研修の為、職員が講師役となり開催した
- ・小多機の泊まりの方で帰宅願望があるのは何名ぐらいか
→ ほぼ全員に帰宅願望が見られる。帰宅願望が聞かれる方は 1 泊からスタートし、徐々に慣れてきたら日にちを増やしている。夜勤が 1 名体制なので、帰宅願望が多いと負担になっている
- ・利用者の安全管理は
→ センサーマットを使用しながら対応している

- ・小多機の壁面飾りが前は桜だったが、今回はアジサイだった
→ 季節に合った飾りを作成している。利用者の方が楽しく作成しており、励みになっている
- ・小多機利用者の認知度は進んでいるのか
→ 進んできている
- ・認知症の方は言う事を聞くのか
→ お話をした時は聞くがすぐに忘れる。徘徊をされる方も多く、転倒に気を付けている
- ・自分の親は施設に行きたがらなかったが、そちらの利用者の方はどうか
→ 行きたがらない方も多い
- ・小多機を利用している方が特養に移る事もあるのか
→ 入所申し込みをされてから空きが出るまでの間、ショートステイを利用される方もおられる
- ・値段は
→ 15～16万程度。特養の場合は1/3の方が負担限度額認定を受けている
- ・夫婦で入所している方もいるのか
→ おられるが、夫婦間の交流は無い
- ・ボランティアの受け入れはあるのか
→ 小多機は習字を教えに来てもらっている。特養はコロナ前はボランティアの受け入れをしていたが、コロナ後は積極的にはしていない。問い合わせも無い

<その他>

- ・昨年は地震体験を運営推進会議メンバーに参加して貰った。今年度は8月か3月の避難訓練に参加して貰うつもりである。時期が近付けば案内をする
- ・次回の運営推進会議は8月26日頃を予定している

以上

令和8年6月 地域密着型介護老人福祉施設Aoi 運営推進会議報告書

R8.5.31現在

期間 R8年4月 ～ R8年5月

1、入居者の状況

入居者人数	29名	内訳	男性	8名
			女性	21名

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
	0名	0名	2名	17名	10名	4.3

年齢構成	60歳未満	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳以上	平均年齢
	1名	1名	0名	5名	18名	4名	90.7

新規入所	2	退所者	2	退所理由	医療機関入院、看取り
------	---	-----	---	------	------------

2、待機者数

男性	4	女性	3	合計	7
----	---	----	---	----	---

3、事故・苦情・ヒヤリ

事故	4	内訳	転倒・転落	2	ベッドからのずり落ち、転倒
			内出血		
			剥離・傷	1	右手首に剥離ができる
			その他	1	バルンの接続部が抜けてしまう
苦情	0件	詳細			
ヒヤリハット	8	内訳	手技関連		
			業務関連	1	薬が床に落ちている。
			遵守事項		
			その他	7	本人行動

4、行事

	4月	5月
内部行事		
外出行事	花見ドライブ	八雲こいのぼり見学

5、研修

	4月	5月
内部研修	リスクマネジメント	感染症
		窒息時の対応
外部研修		